

令和 6 年度
足立区の子育て世帯に関する
アンケート調査
報告書

令和 7 年 3 月

足立区 政策経営部 政策経営課

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1 調査目的	3
2 調査時期	3
3 調査対象者	3
4 調査方法	3
5 回収状況	3
6 報告書の見方	4
第 2 章 調査から見えてきたこと	5
1 第 2 章のポイント	7
2 子どものいる世帯の家計の状況	10
(1) 子どものいる世帯の家計の状況	10
3 保護者が負担に感じている費用	15
(1) 「お金がかかっている」費目と「本当はお金をかけたいが、かけられていない」 費目	15
(2) 子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながる支援	27
4 理想とする子どもの人数と理想とする子どもの人数が持てていない理由・要因	39
(1) 理想とする子どもの人数	39
(2) 実際の子どもの人数と理想の子どもの人数	39
(3) 理想とする子どもの人数が持てていない理由・要因	44
5 習い事（学習塾・家庭教師・通信教育を除く）や体験の機会	52
(1) 「させている・させていた習い事・体験」と「させてみたい習い事・体験」の 比較	52
(2) 習い事や体験をさせてみたいが、させられていない理由	53
第 3 章 調査結果の詳細	65
1 回答者	67
(1) 回答者属性	67
(2) 回答者年齢	68
(3) 家族構成	69
2 世帯の状況	70
(1) 居住地域	70
(2) 主たる生計者の就業状況	71
(3) 世帯年収（賞与を含めた手取り額）	74
(4) 世帯の就労者	77
(5) 住居形態	78

(6) 世帯の家計の状況	79
3 子どもの状況	86
(1) 子どもの人数	86
(2) 子どもの年齢	88
(3) 子どもの通園・通学状況	89
4 「お金がかかっている」費目と「本当はお金をかけたいが、かけられていない」	
費目	90
(1) 「お金がかかっている」費目	90
(2) 「本当はお金をかけたいが、かけられていない」費目	105
5 教育費用の負担が大きい費目	121
(1) 教育費用の負担が大きい費目	121
(2) 教育費目ごとの金額	122
6 子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながる支援	132
(1) 子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながる支援	132
(2) 具体的に望んでいる支援（自由記述）	149
7 過去にあれば子どもの産みやすさや子育てのしやすさにつながった支援（ベース :	
16 歳以上の世帯）	157
(1) お子様が 0 ～ 6 歳（未就学）の時期	157
(2) お子様が 7 ～ 12 歳（小学生）の時期	158
(3) お子様が 13 ～ 15 歳（中学生）の時期	159
(4) お子様が 16 ～ 22 歳（高校生・大学生 相当）の時期	160
(5) 具体的に望んでいた支援（自由記述）	161
8 理想とする子どもの人数	166
(1) 理想とする子どもの人数	166
(2) 実際の子どもの人数と理想の子どもの人数	174
(3) 理想とする子どもの人数が持てていない理由・要因	183
9 日本の出生率が伸び悩んでいると思う原因	192
(1) 日本の出生率が伸び悩んでいると思う原因	192
10 習い事（学習塾・家庭教師・通信教育を除く）や体験	194
(1) 現在させている、もしくは直近 1 年間にさせた習い事や体験	194
(2) できればさせてみたい習い事や体験	203
(3) 習い事や体験をさせてみたいが、させられていない理由	217
11 子育て支援に関するご意見（自由記述）	228
(1) 子育て支援に関するご意見	228
調査票	239
1 郵送調査	241